

犯罪に関わらないで

太田南小で 保護司が心構え講話

小学6年生を対象にした非行防止教室が太田南小(児嶋敦子校長)で行われ、非行に走ら

た。太田保護区保護司会から、南小のある沢野地区で活動する塚本君



犯罪に関わらない心構えを学んだ非行防止教室

ないための心構えなど、保護司による講話に児童80人が聴き入った。

男さんら7人が訪問。黒板に張った図で保護観察の流れや対象者の種類を解説、少年院と刑務所の違いなどを分

かりやすい言葉で説明した。

非行経験から入れ墨があり、企業から入社を断られた実例も紹介した。普段の生活では「学校での出来事を親に話して。家庭でも学校でも和を大切に」と呼び掛けた。

小堀雄大君は「将来悪いことをしないように、普段から心掛けたい」と気持ちを新たにしていた。

教室は来春から中学生となる6年生に、規範意識を高め、犯罪に関わらない心構えを身に付けてもらおうと開かれた。2007年から地元の小中学校を巡り講話を続けている。